

産地戦略

- 実施主体 三重県
- 都道府県 三重県
- 対象地域 伊賀市
- 対象品目 ナシ（露地）
- 新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の分類 化学農薬の使用量の低減
- 目指す姿 近年の異常気象によるハダニ類被害の増加とそれに伴う化学農薬散布増加の解決に向けて、環境にやさしい技術に取り組み、環境負荷を低減した持続可能なナシ栽培に取り組まれている。
- グリーンな栽培体系 栽培マニュアルに記載の通り
- グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	現状（R5）	目標（R12）
対象品目の作付面積	17.4ha	18.1ha
グリーンな栽培体系の取組面積	-	15.0ha
環境にやさしい技術の取組面積	-	15.0ha
省力化に資する技術の取組面積	-	15.0ha

- 環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

【技術の内容・効果】

分類	産地の慣行	新たに取り入れる技術	期待される効果
環境	年間を通した化学農薬主体の防除	土着天敵を活用したハダニ類の防除	天敵に影響の少ない農薬散布による天敵の温存
省力	ハダニ類に対する化学農薬の散布	土着天敵を活用したハダニ類の防除	化学農薬使用回数の減少

【技術の効果の指標・目指すべき水準】

分類	指標	現状 ➡ 目指すべき水準
環境	ハダニ類防除に使用する化学農薬使用回数	4回 ➡ 2回

- グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針
策定した産地戦略と栽培マニュアルをもとにグリーンな栽培体系を各産地で拡大する。
- 関係者の役割

関係者	三重県（普及組織）	J A いがふるさと	メーカー	農業者
役割	・各技術支援 ・グリーンな栽培体系の普及	・グリーンな栽培体系の普及	・各技術支援	・グリーンな栽培体系の実践